

福岡県公安委員会活動状況

<定例会の主な議題及び要旨>

平成31年3月22日（金）

【報告事項】

1 県警ホームページのリニューアルについて

（総務部）

警察本部から「誰もが利用しやすく、また、より広く伝わる仕組みを構築して、情報発信機能を強化し、「県民の安全・安心の醸成」に資するため、ホームページをリニューアルする。主な改善点については、多言語への対応として現行の翻訳機能よりも高精度のものを導入するほか、障がいのある方への対応として音声読み上げ機能等の導入、スマートフォンで閲覧した際に、自動でスマートフォン用ページに変換する機能の導入などである。」旨の報告があった。

公安委員から「翻訳ソフトによる誤訳等もあることから、職員による確認をお願いする。」旨の発言があり、警察本部から「正確な情報発信のため、随時確認を行っていく。」旨の説明があった。

公安委員から「定住外国人や訪日外国人の増加が見込まれる中、良い取組である。ホームページで提供する情報については、随時見直しを行い、充実をお願いする。」旨の発言があった。

2 平成31年春季先輩を送る記念式の実施について

（警務部）

警察本部から「3月29日、博多サンヒルズホテルにおいて先輩を送る記念式を実施する。委員長には、公安委員会感謝状の贈呈及び祝辞をお願いする。」旨の報告があった。

3 子供と女性を性犯罪等の被害から守る広報啓発推進月間の実施について

（生活安全部）

警察本部から「進学や就職等により生活環境が変化する4月を推進月間と定めて、重点的に防犯教育、広報啓発等を展開し、子供や女性の防犯意識の向上を図り、性犯罪等を抑止する。期間中は、被害者層に応じたきめ細かな防犯教育及び自主防犯行動につながる広報啓発を推進することとしている。」旨の報告があった。

公安委員から「推進月間中の取組については、前年と同様なのか。」旨の発言があり、警察本部から「期間中の推進事項は同様であるが、その中でも、子供の危険予測・回避能力を向上させる被害防止教育の推進については、子供の発達段階に応じた参加型防犯教育に取り組むこととしている。」旨の説明があった。

公安委員から「自己防衛教育の推進については、学校だけでなく、子供の帰宅が遅くなる塾等の経営者に対しても、働き掛けをお願いする。」旨の発言があった。

4 第19回統一地方選挙違反取締本部の設置について

（刑事部）

警察本部から「第19回統一地方選挙に伴い、3月12日、警察本部及び県下35警察署に選挙違反取締本部を設置し、所要の取締り体制を確保した。今後は、適正な捜査に十分配慮しつつ、不正に対しては徹底した取締りを行っていく。」旨の報告があった。

5 福岡県警察災害警備訓練等の実施について

(警 備 部)

警察本部から「有事の際における初動態勢の早期確立を始めとした災害警備活動を迅速かつ的確に実施することを目的として、4月1日から5月31日までの間、警察本部所属においては、情報伝達及び緊急参集訓練のほか、各部の司令塔として代表課等で編成する全体総括員による検討会を実施する。また、各警察署においても、警察署の情勢に応じて、情報伝達及び緊急参集訓練のほか、災害警備本部設置、移設及び図上運営訓練等を実施する。」旨の報告があった。

公安委員から「近年の大規模災害を受けて、民間企業等においても災害への備えが進んでいるが、警察が的確な災害対策や訓練を実施することで、模範を示してもらいたい。」旨の発言があった。

【その他の報告事項】

- 警察本部から「来週25日は、県警察学校を卒業予定の初任科生に対する訓育を行い、29日に卒業式を開催する。28日は、警備課長会議、再来週の4月1日は、新設される人身安全対策課の発足式、4日は、G20福岡財務大臣・中央銀行総裁会議警備に伴う警備部隊長等指名式などを開催する。」旨の発言があった。
- 公安委員から「60代の重要な時期を公安委員として過ごさせてもらい、大変充実した日々だった。」旨の退任挨拶があった。

